

# 「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 11 日

事業名称		古紙リサイクル事業費 [古紙リサイクル事業]											
予算科目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費	事業番号	16		
事業の種別		<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名		総務管財課			課			庶務		係		課長名	宮田 智雄
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。										施策番号	4 - 7		
【施策名】 ごみの減量とリサイクルの推進										総合計画書 (ページ)	97		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)							
	本庁舎で勤務する職員が排出する古紙					古紙回収量 →							
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)							
古紙と事業系ごみの分別を徹底し、市役所から排出される古紙と事業系ごみの合計に占める古紙の割合を増やす。					→ (古紙排出量 / (古紙排出量 + 事業系ごみ排出量)) × 100								
③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)								
本庁舎及び各施設で使用済みとなった紙類を資源物として正しく分別し、リサイクル回収する。					→ 資源物回収回数								
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標					
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標					
	対象指標	①の数値	件	42,960	62,350	59,980							
	成果指標	②の数値	%	76.8	83.5	85.5							
	目 標	②の目標値	%	80	80	80							
目標値設定の考え方 市役所から排出される古紙と事業系ごみの合計に占める古紙の割合を増やす。													
活動指標	③の数値	円	99	102	101								
3 経費	事業費(実績)		円	2,843,368	577,368	577,368	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)						
	財源	一般財源	円	2,650,364	569,767	511,390							
		特定財源(国・都・他)	円	193,004	7,601	65,978							
		(うち受益者負担)	円	0	0	0							
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	40時間	40時間	40時間							
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0							
		職員人件費(再任用以外)	円	168,000	172,000	168,000							
		職員人件費(再任用)	円	0	0	0							
事業費+人件費		円	3,011,368	749,368	745,368								
4 環境変化等	(1) 開始年度	平成6 年度											
	(2) 環境の変化	・平成2年度に「東大和市庁内古紙リサイクル検討委員会」を設置し、庁内のごみの減量及びリサイクルに関する検討を行い、平成3年度に庁内の紙ごみ再利用化を目的とした分別回収実施、平成6年度に古紙有料回収を開始した。 ・ごみの分別を徹底して資源循環型社会の構築を目指し、ごみの排出抑制・再使用・リサイクルの推進に総合的に取り組む。 ・平成22年度から資源の売り払いを開始した。 ・平成23年度からは事業系ごみの有料化が始まり、平成24年度には平成11年度に開始したミックスペーパーの回収を中止した。 ・令和2年度当初、古紙の市場価格が下がり、売り払い単価が下落したため、売り払いはできず回収のみとなったが、年度途中に売り払い単価が上昇したため、10月分より、シュレッダー紙のみ1kg1円で売り払いを再開した。 ・令和3年4月からはシュレッダー紙以外の雑紙、新聞紙、ダンボールも1kg1円に売り払い単価が回復した。											

事業名称	古紙リサイクル事業費 [古紙リサイクル事業]				
担当部署・課長名	総務管財課	課	庶務	係	課長名 宮田 智雄

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 特になし				
	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)				
6 市民協働	<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：			
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体： ) ⑦後援・場の提供 ⑧その他( )			
(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 特になし					
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容(「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記) 引き続き、新入職員には研修でごみの出し方や分別について説明を行う。 その他の職員には改めて説明する場を設けるなど、ごみの出し方などについての効果的な周知方法が課題である。				
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 新入職員に入職当初の研修でごみの出し方や分別について説明を行った。				
	(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) 引き続き、新入職員には研修でごみの出し方や分別について説明を行う。 その他の職員には、グループウェアを通じて周知を図っているが、効果的な周知方法が課題である。				
8	施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。) 施策名： ごみの減量とリサイクルの推進 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名( )				
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など) <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 ごみ分別とリサイクルに対する正しい知識の普及を図る。				
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 各課でごみの減量リサイクルに関し積極的に取り組み、ごみと資源物を細かく分別できるよう整備(数種のごみ箱の設置と分別のわかりやすい表示)する必要がある。				